

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第114日

外交政策。ドイツのオラフ・ショルツ首相、フランスのエマニュエル・マクロン大統領、イタリアのマリオ・ドラギ首相、ルーマニアのクラウス・イオハニス大統領がウクライナ、すなわちキウとイルピンを訪問しました。当局は、ウクライナを欧州連合の加盟への道に置くことへの支持を約束したが、東部での血なまぐさいロシアの前進を撃退する必要があると述べている規模で国に追加の重火器を約束しませんでした。したがって、4つの加盟国は、追加の条件なしでウクライナ候補のステータスを提供しようとはしますが、その後のすべての段階で改革の条件を課すことになります。フランスのエマニュエル・マクロン大統領は、EUの3大経済国の指導者であるドイツ、イタリア、フランス、およびルーマニアの大統領によるウクライナへの訪問は、ウクライナの最初のステップに関して欧州連合で全会一致を形成することを目的としたと述べた。アクセシオンに向けて、これは候補者のステータスの付与です。ウクライナ大統領府のアンドリー・イェルマック局長はまた、ウクライナが「マックフォル・イェルマック国際グループによって作成されたロシアに対する制裁の完全なパッケージ」を指導者に引き渡したと付け加えました。デンマークのジェッベ・コフオド外相は、欧州連合委員会がウクライナを候補者の地位に置く準備ができていると見なす場合、国はウクライナEUの立候補を支持する準備ができていると述べました。

リトアニアのセイマスは、ウクライナ人のロシアへの移住をウクライナ人の移送として認めています。決議は、100万人以上の民間人が「ウクライナのアイデンティティを破壊する」ためにロシアまたはその支配下にある領土に強制的に移送されたと述べており、その中には20万人の子供がいました。さらに、議会は、ウクライナへの侵略に対するロシアの指導者の刑事訴追を求めました。

本日、英国はウクライナの代表者とビジネスリーダーを歓迎し、英国の企業がKyivの主要なインフラストラクチャの再構築をどのように支援できるかについて話し合います。

欧州経済社会委員会(EESC)は、ウクライナに関する2回目の決議を採択し、EUに対する同国の無条件の候補者の地位を強く支持しました。ヨーロッパの市民社会は、ウクライナのためにウクライナと協力して国の再建に取り組み、より強く、より環境に優しく、より回復力があり、持続可能なヨーロッパのパートナーを提供します。

攻撃を受けている都市 副大臣であるハンナ・マリヤルは「ロシアの主な目標は、ウクライナの国家の完全な破壊です。」と述べました。

占領を受けている都市 ヘルソン州の代理政府は金曜日からすべての新生児にロシア市民権が付与されると発表しました。ロシアが課した地域行政の責任者であるキリル・ストレモフは「ヘルソン州で2月24日以降に生まれた子供は、自動的にロシアの市民権を取得します」と言いました。孤児もロシア市民として登録される予定です。

国防副大臣であるハンナ・マリヤルは、ロシアが軍人は自分家族を占領されたウクライナの居住区画へ輸送し続けると述べた。特に多くのロシア軍の家族が引越されたのはヘルソン市です。「ロシア移民」は、ロシアの占領から逃げ出したウクライナ市民の家やアパートを占領しています。

人権 ウクライナの国際機関の常駐代表は述べていますはロシア軍は、ウクライナの一時占領地域に少なくとも20のろ過キャンプと刑務所を設置したと述べています。人権活動家によれば、現在、ヘルソン州とザポリージャ州は、ウクライナでのロシア軍による民間人の誘拐の数が一番多いだと述べました。

欧州評議会の閣僚委員会は、ロシアの占領当局が、ウクライナ人、クリミアタタール人と他の一時的に占領されたクリミアの他の居住者に対して行った人権侵害を非難する決定を採択しました。

エネルギーセキュリティ エネルギー供給業者協会によると、2022年5月、ウクライナのガス生産者は天然ガスの生産量を4月と比較して6%増加させました。これは最大15億5300万立方メートルです。同時に、ウクライナの天然ガス消費量は急減し続けています。5月に消費されたのはわずか7億1400万立方メートルで、これは1年前のほぼ半分です。

食糧安全保障 Maxar Technologies社は、5月19日と21日付けの新しい画像をリリースしました。クリミア半島のセヴァストポリ市に停泊している船と船倉に穀物が穀物倉庫から注がれているように見える画像です。船舶追跡サイトのMarineTraffic.comによると、両方の船は現在港を出ており、エーゲ海を航行しているマトロス・ボズニチは、バイルートに向かう途中で、マトロス・コシカはまだ黒海にあるとCNNが発表しています。

制裁。英国は制裁の別のラウンドを発表しました。今回は、ロシア正教会のリーダーである総主教キリルとウラジミールプーチンの他の同盟国がリストに載っています。また、ロシアの子供たちの権利委員であるマリア・リヴォワ・ベロワは、ウクライナの子供たちの強制移住と養子縁組を認可しました。この声明は、リヴォワ・ベロワが、2,000人の脆弱な子供たちをルハンスクとドネツク地域から暴力的に連れ去ることを可能にし、ロシアでの強制採用を促進するための新しい政策を調整していることを示しています。

サイバーセキュリティ。少なくとも7つのロシアの連携したサイバー脅威グループが、ロシアの軍事目標を支援するために、ウクライナで破壊的な攻撃とスパイ活動を実施しました。マイクロソフトは、ロシアの軍事情報との関係がわかっている、または疑われる人々が、侵入の開始以来、「週に2~3件の事件のペースで」、一部のウクライナのネットワークで破壊的なワイパーマルウェアまたは同様のツールを使用したと報告しています。破壊的な攻撃の40%以上が、重要なインフラストラクチャ組織を標的としています。合計で、クレムリンにリンクされたさまざまなハッキンググループが、ウクライナのターゲットに対して約240のサイバー操作を実行しました。範囲はメディアアウトレットレポートから認識されるよりも広く、ロシアのサイバー機能の潜在的な飽和を表しています。

読書コーナー

- [‘He’s a spokesperson for the Devil’: Ukraine’s ambassador on facing down Russia at the United Nations | Independant](#)

総計情報

- ウクライナの最高幹部はウクライナ東部のドンバス地域で、毎日約1,000人のウクライナ人兵士が殺害または負傷しておりました。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年6月16日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約32,950人、戦車1449台、装甲戦闘車両(APV)3,545台、砲兵システム729台、多連装ロケットシステム(MLRS) 233台、対空戦システム97台、固定翼航空機 213台、ヘリコプター 179台、軽装甲車2,494台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV591台、特殊装備55台、移動式短距離弾道ミサイルシステム129台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- 人道支援センターの[ウェブサイト](#)をお読みください。
- 精神障害のある人を雇用している「[Good Bread for Good People](#)」というパン屋をご支援ください。パン屋の人はキエフ市に残った人のためにパンを造っています。
- あなたの近くにある[人道センター](#)を支援してください。
- ここに旅行したことがあるか、友達がいるかに関わらず、ウクライナについてのストーリーを共有してください。ウクライナに関する情報を広めてください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！